

貸借対照表

2017年3月31日

三菱地所リテールマネジメント株式会社

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
I 流動資産	10,425,140,309	I 流動負債	5,821,448,667
現金及び預金	118,087,620	営業未払金	1,285,497,422
営業未収入金	786,875,704	未払金	17,305,854
未収入金	166,327,003	未払法人税等	7,956,100
前払費用	10,237,386	未払費用	9,398,502
仮払金	1,839,787,813	前受金	64,619,440
預け金	7,469,999,141	仮預り金	4,374,666,193
繰延税金資産(流動)	34,556,853	賞与引当金	62,005,156
貸倒引当金	▲ 731,211		
II 固定資産	222,812,850	II 固定負債	3,732,936,115
(有形固定資産)	17,943,804	受入敷金保証金	3,602,685,085
建物	16,753,062	退職給付引当金	130,251,030
工具器具備品	1,190,742		
(無形固定資産)	2,494,919		
ソフトウェア	724,119		
その他の無形固定資産	1,495,800	負債合計	9,554,384,782
商標権	275,000		
(投資その他の資産)	202,374,127	純資産の部	
長期預け金	113,704,592	I 株主資本	1,093,568,377
差入敷金保証金	38,015,960	(資本金)	100,000,000
繰延税金資産(固定)	45,427,859	(利益剰余金)	993,568,377
その他の投資	5,225,716	繰越利益剰余金	993,568,377
		(うち当期純利益)	(39,465,918)
		純資産合計	1,093,568,377
資産合計	10,647,953,159	負債及び純資産合計	10,647,953,159

(円)

個別注記表

2017年3月31日

三菱地所リートマネジメント株式会社

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産（リース資産を除く）：定率法による。

② 無形固定資産（リース資産を除く）：定額法による。

→なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法による。

③ リース資産

〔所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産〕

：リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

→なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金：従業員に支給する賞与に充てる為、将来の支給見込額の内、当期の負担額を計上している。

退職給付引当金：従業員の退職給付金に備える為、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、発生していると認められる額を計上している。

貸倒引当金：債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

(3) 消費税等の会計処理方法：税抜処理

以上